

Overseas Study Program

海外研修

昭和ボストン等への長期留学

ボストン15週間プログラムに参加すると、マサチューセッツ州ボストンにある昭和ボストンに滞在し、学ぶことができます。集中的な英語学習に加えて、アメリカ文化・歴史についての課外学習や地域の人々との関わり等を通して、グローバルな視点を養います。他にも、昭和女子大学の海外協定大学に留学できる交換認定留学制度等が用意されています。

[昭和ボストンHP]
<https://www.swu.ac.jp/global/boston/>



ボストンサマーセッション心理学プログラム

ボストンサマーセッションの参加者は、夏季休暇期間に約4週間昭和ボストンに滞在します。そのうち心理学プログラムでは、臨床・発達・社会・教育・犯罪心理などを研究する大学の研究室や専門施設を訪問し、最先端の現場で活躍する研究者や専門職員の話を聞きます。訪問前後に関連領域の講義を受けることができ、ディスカッションも行いますので、単なる見学に留まらない体験的な学びが得られます。



Licensure & Certification

PICK UP! 取得できる資格

認定心理士・心理調査士

認定心理士とは?

「認定心理士」は、公益社団法人日本心理学会が認定する心理学の基礎資格です。4年制大学で心理学の標準的な基礎知識と基礎技能を修得していることを認定するものです。

心理調査士とは?

通称「心理調査士」(正式名称:認定心理士(心理調査))は、上記資格と同じく、日本心理学会が調査・実験・観察・面接等の知識や技術を用いて、人の心や社会について理解する専門家であることを認定する資格です。

准学校心理士

准学校心理士とは?

学校等をフィールドとした心理教育的援助の専門家である「学校心理士」に準ずる資格です。

社会調査士

社会調査士とは?

「社会調査士」は、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場の動きを読み解き、社会事象等をよく理解できる「調査の専門家」です。

国家資格「公認心理師」(受験資格)*

公認心理師とは?

「公認心理師」は、心理支援職初級の国家資格です。保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働等、多くの分野で活躍が期待されています。

*受験資格を得るには大学で必要な科目を修めて卒業し、かつ、大学院において必要な科目を修めて課程を修了することが基本となります。

*2025年3月に実施された第8回「公認心理師」国家試験において、本学心理学科出身者 合格率100%を達成しました。

心理学科で取得できる資格の詳細は、学科オリジナルページの「取得可能な資格」をご覧ください。



あなたを
育てます。
あなたの力を

 **Communication**
理解しあう力

 **Logical Thinking**
人のこころと行動を科学的に理解する力

 **Teamwork**
問題意識をもち周囲と協力していく力

 **Problem Solving**
人や社会の問題に取り組む力

Department of Psychology

昭和女子大学 人間社会学部 心理学科

Faculty of Human and Social Sciences
Showa Women's University

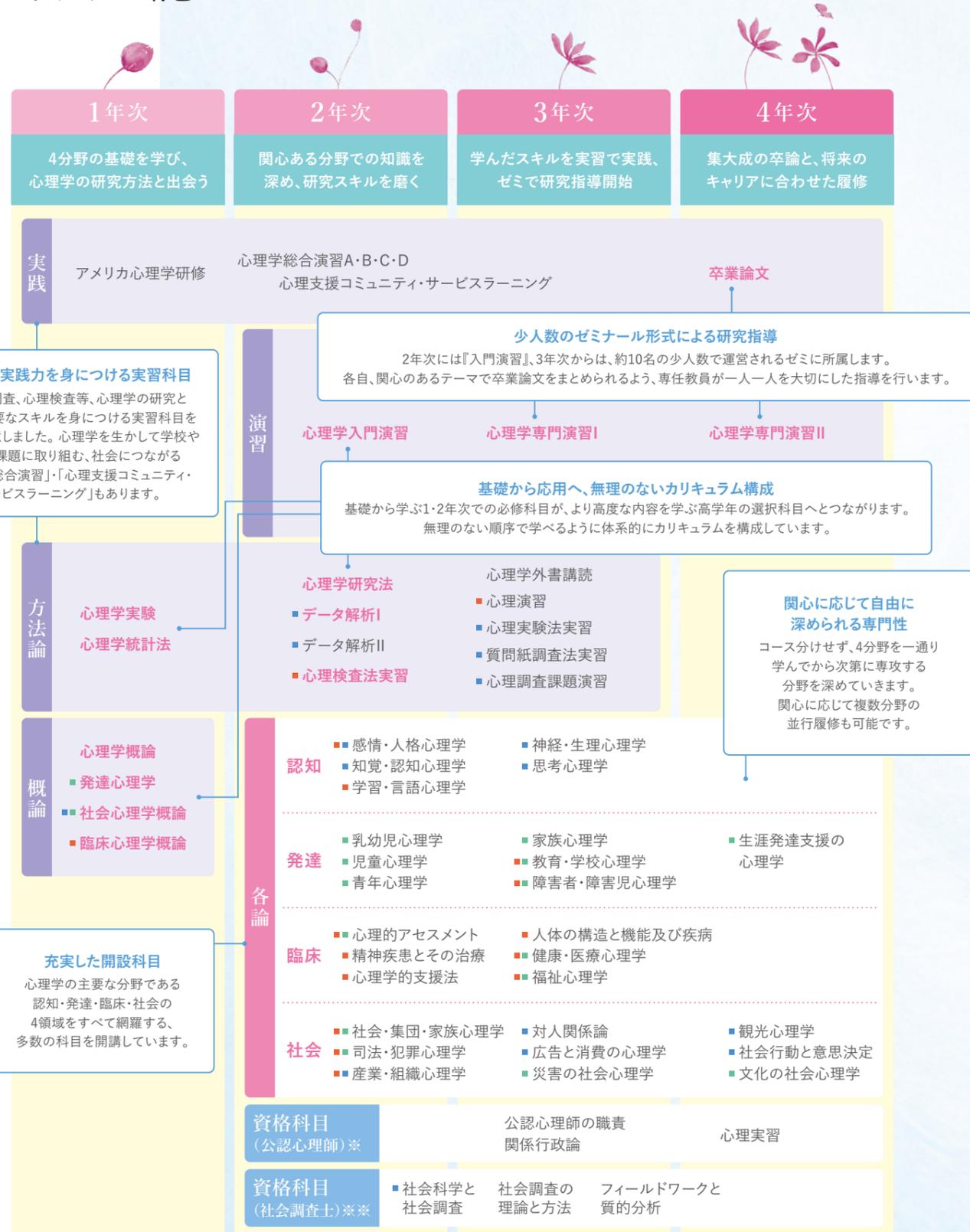
2026



国家資格「公認心理師」(受験資格)の養成カリキュラムに対応し、主要5分野(保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働)すべての施設で実習を行っています。

Features of Curriculum

カリキュラムの特色



注1:ピンク色の授業名は必修科目です。
 注2:公認心理師資格取得を目指す場合は、※欄の科目の他、学科開設科目のうち資格の指定科目を履修する必要があります。
 注3:社会調査士資格取得には、※※欄の科目の他、学科開設科目のうち資格の指定科目を履修する必要があります。
 注4:■はキャリア準備プログラム科目です。所定の科目を修得することにより、各プログラムが目標とするキャリアへの準備のための履修が完了したことを証明する修了証を発行します。
 ■ 心理支援基礎 ■ 生涯発達とコミュニティ ■ 消費行動と心理調査
 注5:2025年度現在のカリキュラムです。

Study for Career

就職率
100%
就職希望者に対する就職者の割合:2025年5月現在



キャリア準備プログラム



心理学を活かしたキャリア目標を立て、主体的な学びやキャリア形成につなげるために、3つのプログラムを設けています。各プログラムにおいて、それぞれが考えるキャリア目標に向けた資格の取得を目指すことができます。所定の科目(カリキュラム参照)を修めた人には修了証が発行され、就職活動等で活用できます。

| プログラム名称 | 心理支援基礎 | 生涯発達とコミュニティ | 消費行動と心理調査 |
|---------|-----------------------------------|--|--|
| コンセプト | 人間の適応と成長を、心理学の専門知識・スキルを活かして支援する | 人々が共生するコミュニティを創出し、心理学的なアプローチで貢献する | 消費者や企業の意思決定において、心理調査に基づく効果的なコミュニケーションを実現する |
| キーワード | 心理支援、カウンセリング 心理アセスメント、メンタルヘルス | 生涯発達、コミュニティ、共生社会、 多文化共生、子育て支援、防犯・防災 | 消費行動、意思決定、心理調査と データ分析、広告とマーケティング |
| キャリア目標 | 心理支援専門職、心理専門職公務員 対人支援職、人事・研修など | 教育・福祉関連 地域コミュニティ支援など | 市場調査、広告・宣伝・広報 企画開発、営業・販売など |
| 目指す資格例 | (大学院進学を経て) 公認心理師、臨床心理士 | 社会福祉主事、児童指導員、児童福祉司 (以上、任用資格)、准学校心理士 | 社会調査士、心理調査士 |

2025年度現在のプログラムです。

卒業生の声

心理支援基礎プログラム

2020年度卒業

児童相談所勤務 (公認心理師・臨床心理士)*
伊藤 千夏さん

心理専門職として子どもに寄り添いながら活動しています

人を笑顔にする仕事がしたいと思い、心理学科に入学しました。印象に残っているのは授業の中で学生同士で様々な心理検査を実施したことや、話の聞き方を学んだことです。心理検査実施時の留意点や目の前の人にしっかりと向き合って話を聞く姿勢を実践的に身につけることができました。現在は、児童相談所で心理専門職として働いています。大学時代に学んだことを現在も意識して、子どもたちに寄り添いながら話を聴き、どうしたら子どもたちがより心地よく生活していけるかを考えて日々仕事をしています。

*心理学科卒業後、本学大学院心理学専攻臨床心理学講座を修了し、公認心理師および臨床心理士資格を取得しています。

生涯発達とコミュニティプログラム

2020年度卒業

児童心理治療施設勤務
松田 冴乃さん

心に傷を抱えた子どもたちの生活を支援しています

学部卒業後、民間の児童心理治療施設で心に傷を負っている子どもたちの生活を支援する仕事をしています。被虐待体験による問題行動やトラウマ症状を抱える様々な子どもの支援を、施設に配置されている心理職や施設内学級の教員、児童相談所等の関係機関と連携しながら行っています。その中で、心理学科で学び培った幅広い領域の知識とスキルが、子どもを理解して支援することの基礎にあると日々感じています。

消費行動と心理調査プログラム

2022年度卒業

広告代理店勤務
森 優真理さん

広告の運用に心理学科での学びを活かしています

広告やマーケティングに関する心理学を学んだことで、調査・分析の基礎を身につけることができ、仕事に役立ちました。卒業後は広告代理店に入社し、主に企業SNSやインターネット広告の運用をしています。広告効果を測定、分析・考察し、お客様へご報告する業務は、確実に大学での学びが基となっています。仕事で「これは大学で学んだな」と思い出すこともあるくらい今の仕事に直結しており、学んで良かったと思う分野の1つです。